

日時:平成30年2月27日(火)
17:30~19:30

参加者:看護師44名 歯科医師1名
言語聴覚士2名 歯科衛生士1名
管理栄養士2名

岡山赤十字病院 POTT研修会 「誤嚥を防ぐポジショニングと食事ケア」



参加者より「印象に残ったこと」「明日から活かそうなこと」

自食を促す
ポジショニング



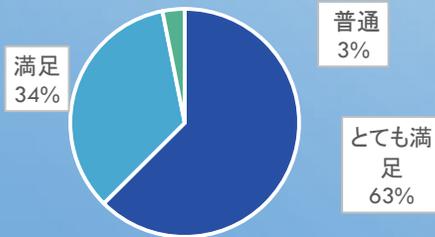
- ・背抜き、お尻、足の除圧は安楽になる
- ・食事を楽しんでもらえるように、クッションや体位の確認をしたい
- ・自分がしていたギャッジUPが実際とは全然違うと思った
- ・体を両方からクッションやタオルで支えてもらうと、とても安定感があってびっくりした
- ・「手あて」の大切さ
- ・食事介助をする時の目線の調節



足底の安定

日本赤十字広島看護大学
特任教授 迫田綾子先生

「研修会満足度は？」 回収:31名
1. とても満足 20名 2. 満足 11名
3. 普通 1名 4. やや不満 0名
5. 不満 0名



患者役を体験して、「安楽な体位」「食べやすいスプーン操作」を知ることができたとの感想が多かったです。自分が行う看護がどう患者さんに反映するのか、体感することの大切さを改めて感じました。当院では看護師による摂食機能療法を導入したところですので。今回の学びを院内に広めて、患者さんが安全に食を楽しめるように日々看護していきたいです

岡山赤十字病院 十河有子

サポーター ありがとうございます！！
飯田尚美CN(吉備高原医療リハビリテーションセンター) 東玲子CN(大分赤十字病院)
秀安紀子CN(岡山リハビリテーション病院)
木村貴子CN(岡山済生会病院)